

# 戦略企画会議から

Progress Report from the Strategic Planning Committee

## ONLINE SESSION for NEXT GENERATION 2021 のご報告

### はじめに

初期研修医・医学生に眼科の重要性や先進性を啓発することを目的に2012年(平成24年)夏、日本眼科学会、日本眼科医会、日本眼科医療機器協会、日本眼科用剤協会、日本コンタクトレンズ協会が参画する日本眼科啓発会議の主催で眼科サマーキャンプが始まりました。以後毎年、医学生および卒後臨床研修医が参加するキャンプを開催し、新たに眼科医となる人数は右肩上がりに増加しました。しかし医学部の臨床実習における眼科の比率は小さく、卒後臨床研修で眼科は必

須ではなく選択科目であることから、眼科に興味を持ってもらう機会は多くはありません。そこで、これまでのキャンプに変わる活動として、「ONLINE SESSION for NEXT GENERATION 2021」と名付けた初めてのWEBセミナーを2021年(令和3年)6月19日(土)に開催しました。

### 聴講申し込み者

4月8日にホームページを公開し、4月12日から6月15日まで聴講者を募集しました(当初5月31日締め

**眼科力**  
J-GANCA ONLINE

日本の眼科医療をリードするドクターが語る  
眼科の未来、眼科の魅力。

眼科は自らの人生を賭けるに値するテーマだ！

**眼科**  
**ONLINE**  
**SESSION FOR**  
**NEXT GENERATION**  
**2021**

聴講参加者募集【無料】  
対象：初期研修医(1・2年目) 医学部学生(5・6年生)

オンライン配信 Zoom webinar：6.19(sat)  
ライブ配信 14:00-15:30 再配信 18:00-19:30

講演プログラム(講演内容・講演者は変更になる可能性があります)

- ◆眼科の魅力・眼科医の生活：近藤峰生(三友大眼科)
- ◆治らない病気の治療を作る～再生医療：高橋敬代(神戸アイセンター-眼科 株式会社ビジュンテア)
- ◆眼科の未来とAI：大庭 智郎(北里大眼科)
- ◆先を取り戻す手術をしてみないか？：藤井賢弘(愛知眼科大眼科)
- ◆世界の研究室から、医学部の若手医師からの動画とメッセージ。  
北澤研司(京都府立医科大学眼科) / South Institute for Research on Aging  
窪田 真(眼科大眼科) / Shiley Eye Institute, University of California, San Diego  
富田洋平(眼科大眼科) / Harvard Medical School, Boston Children's Hospital
- ◆パネルディスカッション 眼科は自らの人生をかけるに値するテーマだ！

応募期間：4.12(mon) - 5.31(mon)

オンライン聴講：無料 限定150名  
聴講申込：オンラインにて  
日本眼科学会ホームページ / ONLINE SESSION 2021 応募フォーム  
(<https://ganca-online-session2021.net/>)  
ネット検索→眼科 ONLINE SESSION 2021  
右記 QRcode より

お問い合わせ：眼科 ONLINE SESSION 2021 実行委員会事務局  
(フィールドワンプロモーション内)  
info@ganka-online-session2021.net

共 催：日本眼科医会 公財財団法人日本眼科学会 公財財団法人日本眼科医会

図 1 ポスター。

切りを6月15日まで延長)。初めての企画を如何にお知らせするかは難しく、愛知医科大学でロケ(コロナ禍の中でのご協力に感謝いたします)を行い、短い広報用の動画を作成しました。この動画を日本眼科学会総会の幕間に流し、ポスター(図1)やチラシを基幹研修施設、一般研修施設、都道府県眼科医会に配布しました。

聴講申し込み者の内訳は、医学部5年生が43名(13%)、6年生64名(20%)、研修医1年目67名(21%)、2年目151名(46%)、合計325名で、全体の

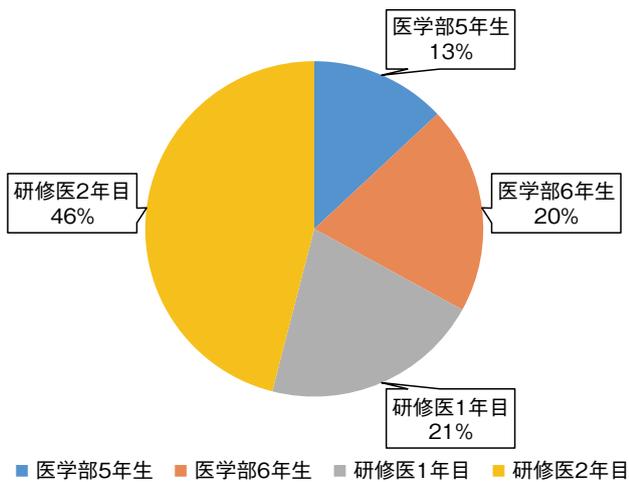


図2 聴講申し込み者の内訳。

67%が卒後臨床研修医でした(図2)。申込者の所属施設は、北海道から九州、沖縄まで全国各地に及んでいました。

手術の3D映像を見てもらうために、先着聴講申し込み者(180名)にはVRゴーグルを送付し、定員(180名)を超えてからの聴講申し込み者(145名)にはVRメガネを送付しました。

### 会場およびプログラム

東京駅八重洲口から徒歩10分の東京証券会館9階第二会議室をスタジオ化し、番組のように撮影しながら配信しました(図3)。総司会はプロナレーターの太田かおりさん、ナビゲーターを外園が務めました。本セミナー企画時、ホテルに缶詰めのキャンプと違っていつでもオフにできるので、途中で簡単に退室してしまうことが危惧されました。このため各講演を短く、コンパクトにまとめていただきました。まずベテラン眼科医4名が講演し、瓶井資弘先生による手術の3D映像を解説付きで配信、休憩後に留学中の4名の先生にZoomで留学先からメッセージを送ってもらいました。最後のセッションでは、若手3名の先生方が司会を務め、留学中の先生、講演演者の先生への質疑応答を行いました(図4)。



図3 配信システム。



図 4 実際の映像(一部).

表 アンケート結果の一部

Q1-1. 本セミナーに参加して、内容は理解できましたか？

|             | 医学生 |       | 研修医 |       | 計   |       |
|-------------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|
| よく理解できた     | 57  | 71.3% | 86  | 67.2% | 143 | 68.8% |
| 理解できた       | 21  | 26.3% | 39  | 30.5% | 60  | 28.8% |
| どちらとも言えない   | 2   | 2.5%  | 3   | 2.3%  | 5   | 2.4%  |
| あまり理解できなかった | 0   | 0.0%  | 0   | 0.0%  | 0   | 0.0%  |
| 全く理解できなかった  | 0   | 0.0%  | 0   | 0.0%  | 0   | 0.0%  |

Q3-4. 自分の進む科を選定する基準は何ですか？

|                 | 医学生 |       | 研修医 |       | 計  |       |
|-----------------|-----|-------|-----|-------|----|-------|
| 自分に向いているかどうか    | 37  | 46.3% | 62  | 48.4% | 99 | 47.6% |
| 生活環境(プライベートの充実) | 12  | 15.0% | 21  | 16.4% | 33 | 15.9% |
| 学問としての興味        | 18  | 22.5% | 19  | 14.8% | 37 | 17.8% |
| 仕事のやりがい         | 9   | 11.3% | 24  | 18.8% | 33 | 15.9% |
| 収入が多いこと         | 2   | 2.5%  | 0   | 0.0%  | 2  | 1.0%  |
| 先輩に憧れて          | 0   | 0.0%  | 0   | 0.0%  | 0  | 0.0%  |
| 親の意向に従うこと       | 1   | 1.3%  | 0   | 0.0%  | 1  | 0.5%  |
| その他             | 1   | 1.3%  | 2   | 1.6%  | 3  | 1.4%  |

Q4-3. このような企画は今後も実施した方が良いと思いますか？

|             | 医学生 |       | 研修医 |       | 計  |       |
|-------------|-----|-------|-----|-------|----|-------|
| もっと機会を増やすべき | 39  | 48.8% | 59  | 46.1% | 98 | 47.1% |
| 年に1回程度実施すべき | 40  | 50.0% | 59  | 46.1% | 99 | 47.6% |
| どちらでも良い     | 1   | 1.3%  | 9   | 7.0%  | 10 | 4.8%  |
| 実施しなくても良い   | 0   | 0.0%  | 1   | 0.8%  | 1  | 0.5%  |

## Program 1

眼科医の魅力・眼科医の生活

近藤 峰生(三重大学)

## Program 2

治らない病気の治療を作る

高橋 政代(神戸アイセンター病院)

## Program 3

眼科医の未来と AI

大鹿 哲郎(筑波大学)

## Program 4

光を取り戻す手術をしてみないか?(YouTubeにて  
3D 映像配信)

瓶井 資弘(愛知医科大学)

## Program 5

世界の研究室から

北澤 耕司(京都府立医科大学/Buck Insti-  
tute)

西田 崇(岐阜大学/Shiley Eye Institute)

富田 洋平(慶應義塾大学/Boston Children's  
Hospital, Harvard Medical  
School)中川 迅(東京医科大学 /Schepens Eye  
Research Institute)

## Program 6

パネルディスカッション1: 海外とクロストーク

パネルディスカッション2: 講演の4先生に Q &amp; A

司 会: 太田かおり(総合司会),

橋本りゅう也(東邦大学)(Program 6 のパネ  
ルディスカッション1)大内亜由美(順天堂大学浦安病院)(Program  
6 のパネルディスカッション1)猪俣 武範(順天堂大学)(Program 6 のパネ  
ルディスカッション2)

ナビゲーター: 外園 千恵(京都府立医科大学)

**感想ならびに反響**

途中退室が危惧された初めての WEB セミナーでしたが、終わってみると、番組配信中(14:02~16:07)の約2時間、ほとんどが退室せず聴講くださったようです。最大視聴者数は関係者を含め329名でした。アンケート結果は好評で、進路を考えるうえで知りたい情報がある程度、提供できたように思われます(表)。

最後になりましたが、コロナ禍での動画ロケにご協力くださった愛知医科大学の皆様、講演あるいは司会の先生方、時差があるなかで生出演いただいた留学中の先生方、企画と運営にご協力いただいたフィールドワンプロモーションの皆様にご感謝申し上げます。